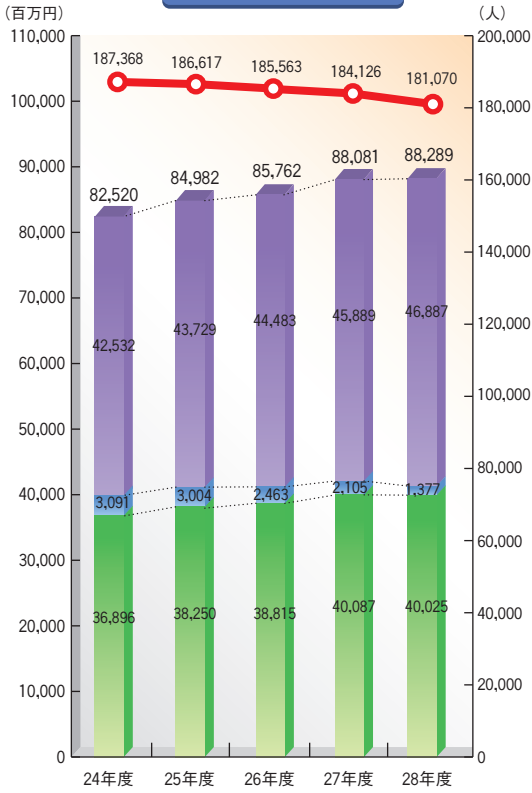


宇都宮市

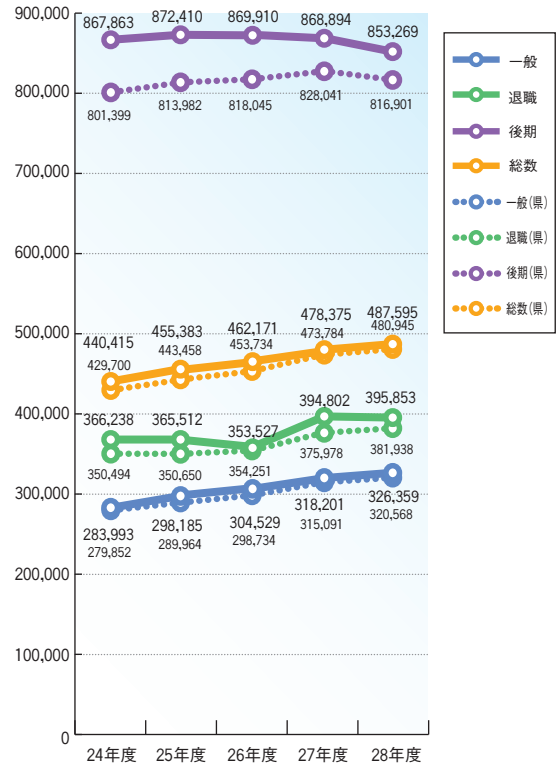
宇都宮市



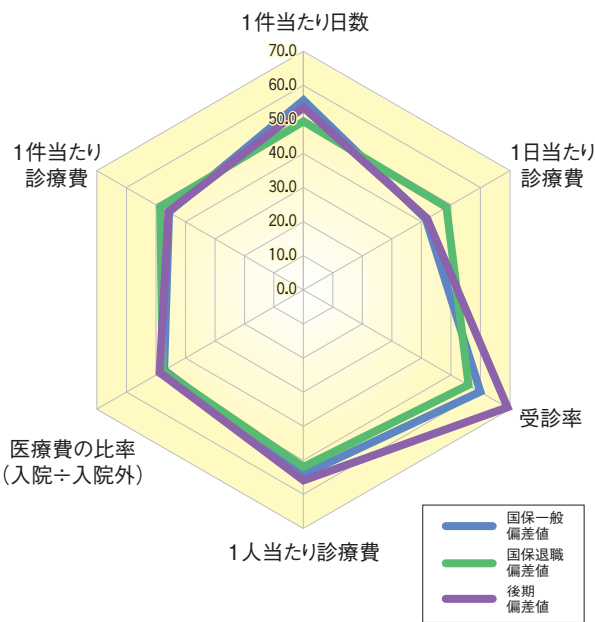
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

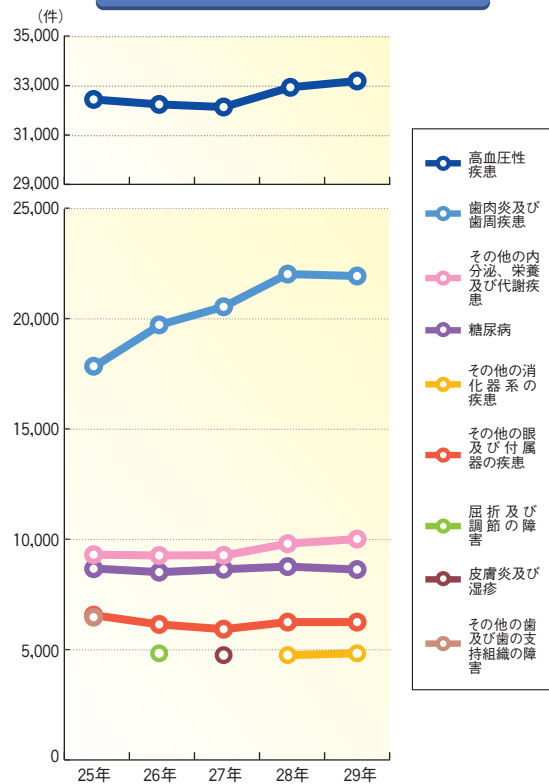


平成28年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)

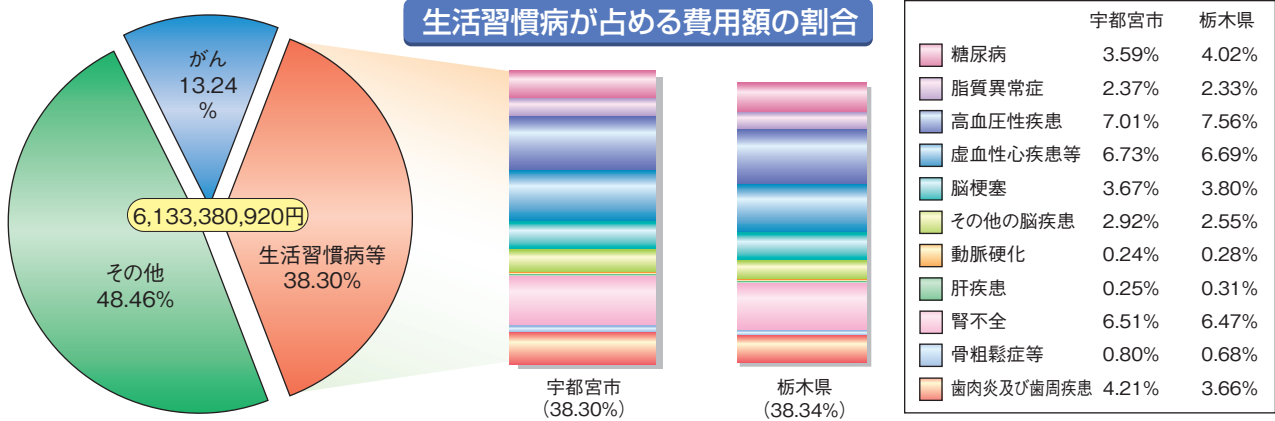
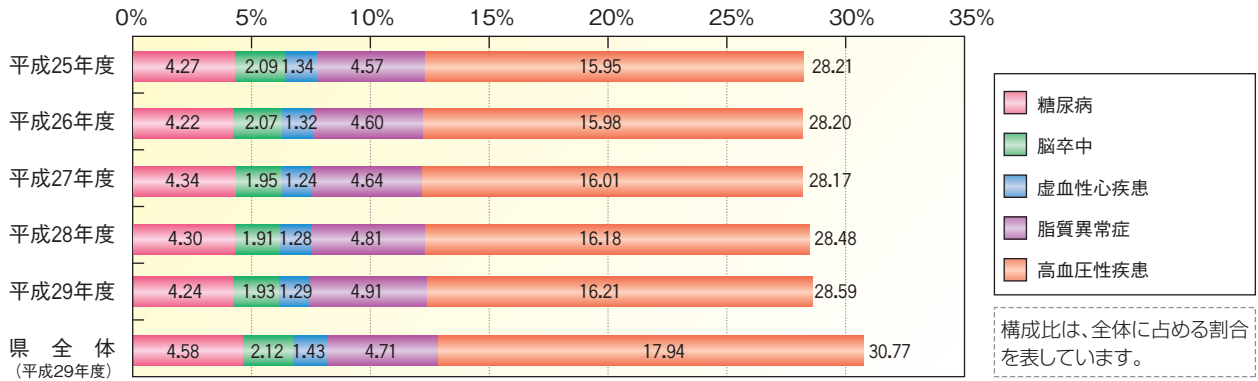


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

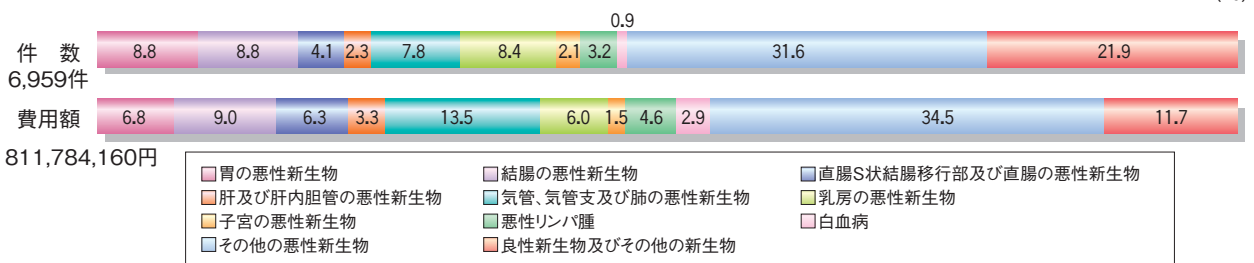
多受診疾病上位6位の推移



生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



がんの件数・費用額割合(部位別)



宇都宮市の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成28年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般40,025,326千円(99.8%)、退職1,377,173千円(65.4%)、後期46,886,506千円(102.2%)で、全体では88,289,004千円(100.2%)と増加している。()は前年度との比較。

平成28年度平均被保険者数は181,070人で、内訳は一般122,642人、退職3,479人、後期54,949人である。前年度比較すると全体で98.3%と減少した。

また、平成28年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は487,595円(9,220円増)、一般は326,359円(8,158円増)、退職は395,853円(1,051円増)、後期は853,269円(15,625円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療費諸費(県平均との比較)をみると、受診率は、県平均を大きく上回り、1日当たり診療費、医療費の比率及び1件当たり診療費はいずれの法別も県平均を下回っている。

★疾病の状況

平成29年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、4位糖尿病、5位その他の眼及び付属器の疾患、6位その他の消化器系の疾患で、平成28年と比べて順位に変動はなく、件数及び費用額についても特に大きな変動はない。

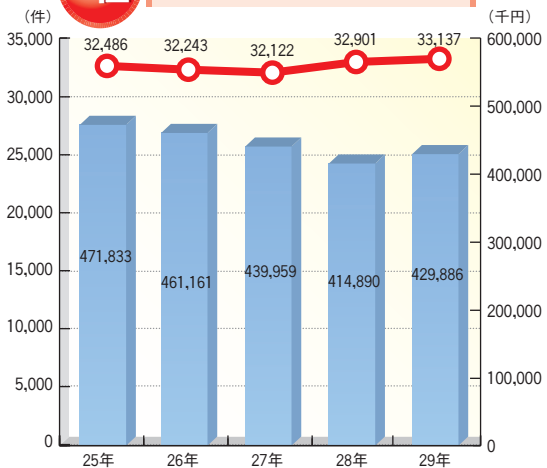
なお、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、年々増加傾向にある脂質異常症を除き、4疾病の構成比は県全体と比べ低くなっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成29年5月診療分の総費用額が6,133,380,920円で、がんが13.24%、生活習慣病等が38.30%を占めている(県全体 がん12.74%、生活習慣病等38.34%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患7.01%、虚血性心疾患等6.73%、腎不全6.51%となっている。

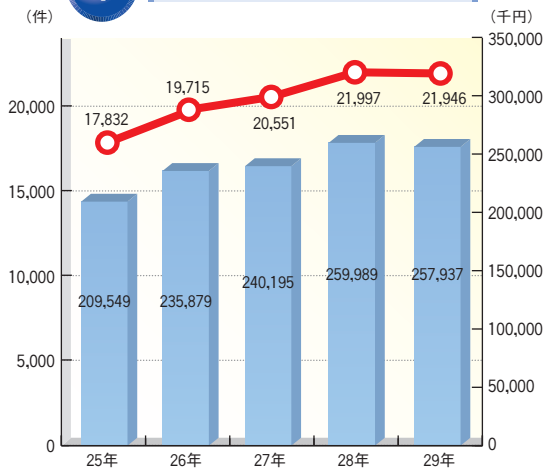
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物、費用額では、気管・気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6の年次推移

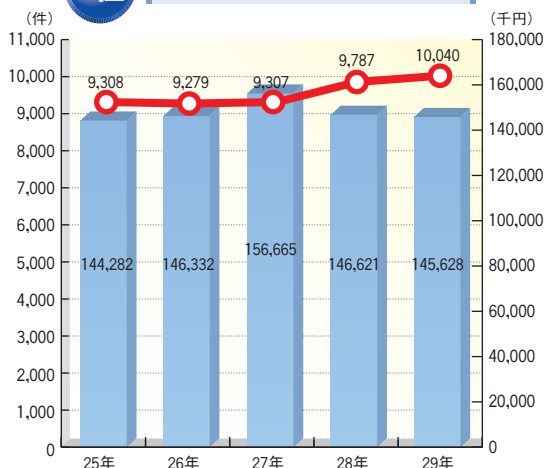
1位 高血圧性疾患



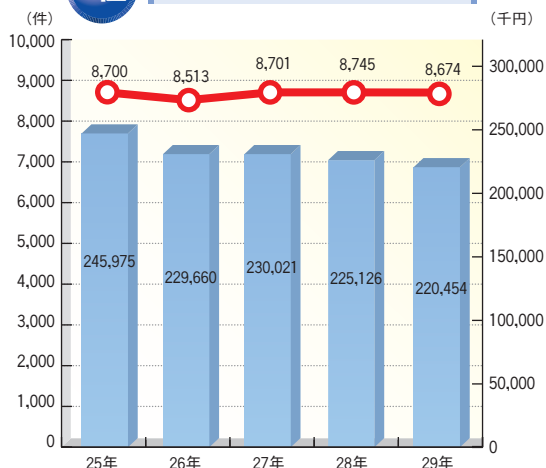
2位 歯肉炎及び歯周疾患



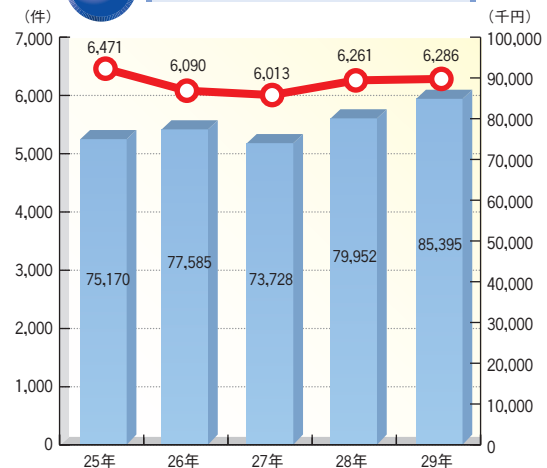
3位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



4位 糖尿病



5位 その他の眼及び付属器の疾患



6位 その他の消化器系の疾患

